



この地球上で、この場所で
こうして出会えた奇跡に感謝
こうしてかわり合うことが
できる縁を大事にしましょう

平戸市立大島中学校
令和元年度学校だよりNo.17
令和元年11月13日
文責 校長 吉尾直樹

地域の一員としての思いを表現しました

11月10日 大島村ふるさとまつり

気持ちのいい青空の下で行われた大島村ふるさとまつりでは、全校生徒22名で取り組んでいるリズムダンスを発表しました。

本校は、12月27日に東京で開かれる第7回全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクールに長崎県代表として出場します。昨年度は平戸市や大島村の皆様から多くのご支援をいただき、ありがとうございました。また、保護者の皆様にはご負担をおかけしますが、子どもたちはこのコンクールに向けて3年生の実行委員を中心に練習を積み重ねています。今回はまだまだ練習不足ではありますが、保護者や地域の方々への感謝の気持ちと、地域の一員として、地域を支える思いを込めてリズムダンスを発表しました。いかがだったでしょうか。11月23日にはいきつき勇魚まつりにも出演します(12:30~)。今回見ることができなかった方は、よろしければ生月に足を運んでください。また、このリズムダンスはPTA支援事業として実施しています。子どもたちと一緒に生月に行っていただける保護者の方も募集していますので、ご協力をお願いします。12月のコンクールに向けて、まだまだレベルアップしていきます。



表現の豊かさは心の豊かさの表われです

11月3日 市美術展覧会 9日 市英語暗唱大会

平戸市英語暗唱大会が、たびら活性化施設ホールにて行われ、本校から3名が出場しました。学習発表会や実力テスト等もあり、なかなか時間がありませんでした。ALTのジェームズ先生や窪田先生と練習を重ね、表現力を高めてきました。本番では緊張の中、身振り手振りや発音に気をつけ、それぞれがしっかりと発表しました。



とてもすばらしい発表でした。その結果、3年の阿立桜さんが優秀賞を獲得しました。おめでとう。こうした成果も、日頃からの授業での積み重ねの成果でもあります。今後は、小中連携英語での小学校からの英会話の充実や少人数のよさを生かしたコミュニケーション力の向上にも取り組んでいきます。

また、平戸市美術展では、3年生の川久保雅さんが絵画の部門で読売新聞西部本社賞を獲得しました。工芸部門では学習発表会でも展示した粘土で制作したシューズでは、川久保さんと3年生の柳田莉奈さんが入選し、1年生の山口紗瑛フェイスさんは、デッサンで入選しました。どれも丁寧で気持ちが込められた作品でした。おめでとう。



実りの秋といえる活躍が続きました。次は来週の期末テストに全力集中ですね。楽しみにしています。